



## 西北五オフィス町内会設立総会議事録

1 日 時 平成22年7月23日（金）午後1時30分～午後2時

2 場 所 五所川原市中央公民館 2階 第一会議室  
（青森県五所川原市字一ツ谷504-1）

### 3 議 案

第1号議案 「西北五オフィス町内会」運営規約（案）について

第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について

第3号議案 平成22年度事業計画（案）について

### 4 議事審議の概要及び議決の結果

#### （1）開会

定刻となり、司会者より開会が宣言された。

#### （2）開会挨拶

青森県環境生活部環境政策課の北沢課長が挨拶（別記1）を述べた。

五所川原市民生部環境対策課の山中課長が挨拶（別記2）を述べた。

#### （3）仮議長選出

司会者が仮議長の選任について諮ったところ、異議なくつがる環境協議会の齋藤誠氏が選任された。

#### （4）議事録署名者の指名

仮議長が議事録署名者として、丸中五所川原中央水産株式会社管理部部長の田中憲仁氏としらかみ十二湖株式会社施設課長の島川恭司氏を指名した。

#### （5）議案の審議及び結果

第1号議案 「西北五オフィス町内会」運営規約（案）について、五所川原市担当者から説明の後、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。

第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について、事務局代表についてはつがる環境協議会事務局の齋藤誠氏を、副代表には社団法人五所川原青年会議所を推薦する旨の提案があり、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、総会の議長は事務局代表が務めることとなっているため、引き続き齋藤誠氏が議長を務めた。

事務局代表及び副代表挨拶 事務局代表と副代表が挨拶（別記3、4）を述べた。

第3号議案 平成22年度事業計画（案）について、副代表の社団法人五所川原青年会議所小田桐徹明副理事長から説明があった。しらかみ十二湖株式会社からはすぐに回収に来てもらいたいとの要望が述べられ、要望に応じる旨の回答があった。また、丸中五所川原中央水産株式会社からは回収頻度に関する



る質問があり、事業所ごとに個別に対応する旨の回答があった。

議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、正式な古紙回収の開始は8月1日に決定した。

(6) 議事の終了

議長は全議案の審議を終了した旨宣言した。

(7) 閉会

司会者から閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成22年7月23日

議 長 齋藤 誠



議事録署名人 田中 憲仁



議事録署名人 島川 恭司





別記1 (青森県環境生活部環境政策課 北沢課長挨拶)

県の環境生活部環境政策課長の北沢でございます。

本日、ここに、めでたく、「西北五オフィス町内会」設立総会が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、設立に当たりまして御尽力いただきました、五所川原市をはじめとする関係市町村の皆様には厚くお礼申し上げます。

既に担当者から説明しているものと思いますが、県では、「もったいない・あおもり県民運動」を展開し、ごみのリサイクル率25%以上、1人1日当たりごみの排出量1,000g以下を目標に掲げ様々な施策を展開しております。

しかしながら、実態はリサイクル率、排出量ともに全国でも下位にあります。特にリサイクル率が低い大きな原因は、事業系の紙ごみそのまま捨てられていることにあります。

実際、ごみの焼却施設において、事業者から集められたごみを見ますと、大半が紙ごみで、自治体の担当者はその対応に苦慮しております。

こうした中で、関係市町村の皆様にご相談申し上げたところ、皆様、その趣旨にすぐに御賛同いただき、6月から参加会員の募集をしていただいたわけですが、お陰をもちまして、ここにお集まりの会員の皆様をはじめ、多くの事業者の方々の御賛同が得られ、本日、県内では2番目になります「西北五オフィス町内会」の設立総会を開催する運びとなりました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます次第です。

まずは、排出事業者会員約20社、回収事業者会員2社からのスタートということになりますが、今後、本会の取組がどんどん広がり、多くの会員に加入していただくことにより、西北五地域における事業系古紙のリサイクルに大きく貢献することを御期待申し上げます。

一般廃棄物対策を所管する関係市町村の皆様方にも、今後とも会員の一層の拡大のため、更なる御尽力をお願い申し上げますとともに、会員の皆様にもほかの事務所に参加を呼びかけていただくようお願い申し上げます。

最後に本会が益々発展し、西北五地域における古紙リサイクルが促進され、そして環境に優しい循環型社会の形成に貢献されますことを祈念し、簡単ではありますが、挨拶といたします。



## 別記2 (五所川原市民生部環境対策課 山中課長挨拶)

五所川原市環境対策課課長の山中と申します。

総会開催に際し、一言ご挨拶を申し上げます。

5月18日に最初のお話を伺ってから、本日ここに西北五オフィス町内会設立総会が開催されるまでに至ったことに対し、大変喜ばしく、また、ご指導くださいました県環境政策課の職員の方々に対して厚くお礼申し上げます。

当地方におきましても事業系のみならず、一般可燃物には多くの古紙が含まれています。分別することにより可燃ごみの減量化及び適正化に努めるとともに、今後は本会を核として事業所だけではなく、そこで働いている従業員の方たちが改めて古紙リサイクルに関心を持ってもらえれば、資源としての古紙が掘り起こせるものと思っております。

今後は西北五つがる地方が一丸となつての、この活動への一層の取り組み、並びに広報啓発活動を進めていきたいと思うところです。

この後の総会では、ご賛同いただきました会員の皆様方のご協力のもと、議事が滞りなく進み、西北五オフィス町内会設立の運びとなりますこと、また、今後オフィス町内会が県内各地に広がっていきますことを祈念いたしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

## 別記3 (つがる環境協議会事務局 斎藤誠氏)

西北五オフィス町内会は、西北五地域における古紙リサイクルの推進を通じて循環型社会形成に資することを目的として設立されたものであり、私は事務局代表として、設立の目的を達成するため鋭意努力していく所存ですので、会員の皆様の御協力をよろしく願いいたします。

## 別記4 (社団法人五所川原青年会議所 小田桐副理事長)

私は事務局副代表として、事務局代表を補佐し、西北五オフィス町内会発展のために協力して参ります。皆様の御協力をよろしく願いいたします。